

建築と社会

Architecture and Society

Journal of the Architectural Association of Japan

日本建築協会

2020 03

Vol.101 No.1176

■特集予告

●4月号／建築教育の今(仮)

●5月号／つなぐ(仮)

特集 東海支部特集

■東海支部会員作品2020

| | |
|------------------------------|----|
| 岐阜希望が丘特別支援学校(2期) 岐阜県福祉友愛アリーナ | 6 |
| いなべ市役所 | 8 |
| 伊勢市立桜浜中学校 | 9 |
| 椋山女学園大学附属椋山こども園 | 10 |
| 亀山市立川崎小学校 | 11 |
| 愛知県国際展示場 Aichi Sky Expo | 12 |
| ラグーナベイコート倶楽部ホテル&スパリゾート | 14 |
| 新東工業大治事業所新工場 | 18 |
| 弥生プライマル大府工場事務所棟 | 20 |
| 大島ビル | 21 |
| エヌエスディ株式会社篠原第3工場 | 22 |
| 伏見ミリオン座 | 24 |

■TOKAI Sketch Book

■座談会

| | |
|--|----|
| 1: 東海支部復活60年とこれからの支部活動 歴代支部長による座談会 ●森口雅文、小宮三辰、松本壮一郎、佐伯 博、福田泰造、篠原佳則、河田克博、加藤武範、 冨田昌志 | 28 |
| 2: 建築に込める想いと建築技術の発展 ベテラン技術者による座談会 ●清水 満、針谷俊也、冨田彰次、澤村喜久夫、吉岡英一、小柳英治、堀井 晃、角田泰孝、 中井孝幸、本梅 誠、野呂和弘 | 34 |
| 3: 設計者に期待されていること 納マリ倶楽部と21世紀委員会による座談会 ●中井孝幸、久保久志、松下拓真、三宅伸幸、鈴木豊一郎、小杉嘉文、佐藤 剛、鶴飼浩平、 篠原佳則、冨田昌志、吉田祥子、若林 亮、塩田哲也 | 38 |

■特集Ⅰ 建築がつなぐ都市、地域、まちの記憶 第3回

| | |
|--|----|
| 1: 岐阜市・「じゅうろくてつめいギャラリー」 ●中井孝幸 | 42 |
| 2: 旧岐阜貯蓄銀行本店(現じゅうろくてつめいギャラリー)の むかしといま 建築概要と活用事例 ●清水隆宏 | 43 |
| 3: 銀行から学習活動の発表の「ハレ」舞台へ ●中井孝幸 | 46 |

■特集Ⅱ 納マリ倶楽部

| | |
|--|----|
| 東海支部青年委員会における30代前後の若手設計者の活動報告 ●中井孝幸、久保久志、三宅伸幸、鈴木豊一郎、小杉嘉文、鶴飼浩平、本間千尋、李 斯奇 | 48 |
|--|----|

■東海の建築：内装(おもてなし)

■東海支部だより

| | |
|-------------------------------|----|
| 北陸三県建築の旅 事業委員会による国内視察旅行 ●平真知子 | 56 |
|-------------------------------|----|

| | | |
|-------------------|--|--------|
| 会告 | 若き創造者たちへ「第67回青年技術者顕彰」のご案内 論考コンクール公開プレゼンテーション中止のお知らせ ドバイ万博視察ツアーのご案内(第一報)、民間(旧四会) 連合協定工事請負契約約款の改正および約款委員会名称 の変更について 第6回建築セミナー 健康・快適なZEHのつくり方 工務店と設計者の新常識 | 1 2 |
| gallery | アートに触れる方法 ●稲垣元則 | 4 |
| 法令コーナー | 国宝・重要文化財(建造物)等の 防火対策ガイドラインについて ●手嶋一了 | 58 |
| 再読 | 法輪寺三重塔 ●目黒新悟 | |
| 関西の建築 | | 59 |
| 構造の頁 | 構造と融合した重厚感あるファサード 医療法人林病院 ●平野浩二 | 63 |
| Member's Forum | U-35委員会企画 talk baton 16 活動報告 | 64 |
| information | 古典×現代2020 時空を超える日本のアート／日本・ ポーランド国交樹立100周年記念 ポーランドの映画ポ スター／コートールド美術館展 魅惑の印象派／神田日 勝 大地への筆触 | 66 |
| 月間の動き | 2020年1月 | 68 |

今月の表紙

撮影者：佐藤 稜(さとう りょう)

撮影場所：大阪府立中之島図書館

撮影時期：2018年8月

写真について

外観はルネサンスを、内部空間はバロックを基調として設計された大阪府立中之島図書館である。ドームの形状に合わせた円型壁面と階段の曲線、さらに柱や照明の意匠といった様々なデザインの調和が図られている。